

第 32 回 V・ファーレン長崎支援会議事録及び要望・報告

V・ファーレン長崎支援会

会長：大山昇

日 時：5月27日（火）19：00～21：00

場 所：長崎市市民会館第5会議室

参 加：菊次勉、竹村栄哉、田上渉（V・V長崎）、大山昇、藤原裕久（支援会運営委員）

一般参加 11 人 参加合計 16 人

V・ファーレン長崎よりの報告

フロントでは人事異動があり、田上がフロント入りする事になりました。私も専務から事務局長という立場になりました。色々な情報やデータを集めてクラブに協力していきたいと思っております。人事異動に伴い一部不慣れな面もありますが、少し時間をいただければと思います。チームに関しましては好調で、今の内に勝てるだけ勝つという事を考えております。また公式ホームページにつきましてはもう少し時間をいただきたいと思います。（V・ファーレン長崎 菊次）

支援会よりの報告

・宮城県伊里前商店街へのフラッグ寄贈

クラブ、選手会協力の許で支援会・ウルトラ・諫早市役所サッカー部よりクラブフラッグ 2 枚を同商店街へ寄贈。

・諫早市の市民活動補助事業「ビタミンプロジェクト」について

有志が提案した「V・ファーレン長崎関連事業」が不採択。6月に再提案をするか次回の諫早部会で再協議。

・スタジアムでの応援に関する意見をクラブへ申し入れ

スタジアムでの応援問題についての意見をサポーター有志がクラブ・関係先へ提出。

・5/16 実施のホームゲーム告知チラシ配布活動について

有志で予定の「新大工商店街でのチラシ配布」にクラブが選手を派遣し共同実施。

長崎市内全てのチラシ配布に参加している桃木氏のチラシ配布場所に関する印象は下記の通り。

- ・浜の町：年齢層が高い。チラシは受け取ってくれるが試合に観戦に来る層とは違う印象が強い。
- ・長崎駅前：乗車目的の人は急いでおりチラシを渡し難く観光客も多い。かもめ広場での配布は有料との事だが、ピッチ看板やチラシの広告の無償提供などを行う事で無料で広場を利用出来ないか？
- ・新大工商店街：人数では上記 2 箇所に劣るが店舗や通行客の反応は最も良い。声をかけてくれる方も多かった。

・ホームゲーム観戦者アンケート実施と集計結果について

5/3 のホームゲームで実施した観戦者アンケートの集計結果を事務局長へ提出した。

協議・質疑応答内容

■スタジアム清掃活動の「マナーアップキャラバン（仮）」について（*継続審議）

「マナーアップキャラバン（仮）」 ホームゲームの際、来場者へゴミ袋（支援会負担）を配布し試合後に席周辺のゴミを入れてゴミ集積場まで持ってきてもらう。

→クラブの方針ではゴミ捨て場をあえて少なくして「ゴミを出させない」ように意識付けさせる事を狙っている。回収したゴミを持ち帰る事がマナーとしては1番優れているのではないか？（V・ファーレン 菊次）

→現在も有志が行っているが飲食の食べ残しが多く処理に困っている。持ち帰りは負担が大きい。（一般参加者）

→ゴミ袋（コンビニ袋）持参を来場者に呼びかけて、試合後にゴミを集めてはどうか？ゴミ袋を忘れた、持ってこなかった人向けのみゴミ袋を所定の場所で配布するようには？（一般参加者）

→ゴミに関する今後を確認する。その上でこういった形が1番良いかを決めて行きたい。（V・ファーレン 竹村）

■スタジアム清掃活動の「第4回ホームタウン清掃活動」について（提案する事を決定）

「第4回ホームタウン清掃活動」 ホームゲーム翌日の日曜日にスタジアムと周辺を清掃。6/16を候補日とする。

→6月からは高校生ボランティアの確保が難しく、翌日の撤収や清掃が増える可能性がある。（V・ファーレン 竹村）

→スタジアム内の撤収作業のみを行うボランティア募集なども検討してはどうか？また、第4回ホームタウン清掃活動の一環として撤収作業への参加も組み込んでみてはどうか？（支援会 大山）

→6/16の開催で調整をしてほしい。選手参加も検討していただきたい。（支援会 藤原）

■スタジアムにおける鳩の問題について（意見）

→バックスタンド側の3Fに行くと鳩のフンが沢山ついている。放置すると金属を腐食させる。（一般参加者）

→連絡を取ってすぐに対応したいと思います。（V・ファーレン 竹村）

■スタジアムコンコースでのグッズ販売について（提案）

→他のクラブや代表戦では新発売や限定のグッズはコンコースで販売する事も多い。コンコースにはシーズンパス保持者が先行入場出来るので、シーズンパスのメリットにもなるのではないか？（一般参加者）

→コンコースでの販売はスポンサー関係のみと決っているので調整しながら検討していく。（V・ファーレン 竹村）

■サクセスパートナー制度について（継続審議）

「新大工商店街の空き店舗対策」 商店街内の空き店舗を助成金で賃貸し色々な団体に貸し出す。貸し出しに際しテナント料は不用。売り子等の人件費は当事者負担。期間は7月～12月または1月。

→本事業を活用してグッズ販売、後援会やファンクラブ入会受付、記念展等が開催出来ないか？（新大工商店関係者）

→現在、グッズの販売場所を長崎市内に確保する準備を進めており、その辺との関係性も含めて検討をしたい。また、売り子などの人件費と人材の確保が懸念材料ではある。（V・ファーレン 菊次）

→記念展については過去に支援会で開催した実績があるので、要請があればいつでも開催出来る。（支援会 藤原）

→グッズの販売方針なども含めてクラブ内で確認して今後協議をしていきたい。（V・ファーレン 竹村）

■公式ツアーについてタビックス担当者との協議（継続審議）

→普通に公共の交通機関で行った場合と比較すれば安いので、正規料金との比較を掲載してPRしては？（一般参加者）

→サポーター有志が独自に行っているツアーは非営利である為に公式ツアーより安く、到着時刻や食事や買い物でも公式ツアーより充実度が高い。公式ツアーは選手との触れあひもなく、メリット少ない。（一般参加者）

→スタジアムには試合2時間前に到着しないと試合以外に何も楽しめない。試合後も1時間も立たずにバスが出発するが、選手の出待ちなども出来ない。スケジュールが抜本的に間違っていると思う。（一般参加者）

→家族連れはバスで片道4時間以上のアウェイには殆どいかない。熱心な層は独自にツアーを行っている。九州内のアウェイなら皆、マイカーで行く。現状では西日本へのアウェイツアーは見直しが必要。東日本への飛行機や鉄道でのツアー等に特化しては？また、9月のアウェイ札幌戦に行きたい人は多い。ツアーを組んでは？（支援会 藤原）

■シャトルバスについてのタビックス担当者との協議（継続審議）

→アウェイツアーと同じで会場到着時間などが試合のイベントなどとリンクしていない。その為にシャトルバスで来るとイベント申し込み間に合わなかったり、試合後に選手と会えなかったりする。（一般参加者）

→アウェイツアーより長崎、大村、島原、佐世保市からのシャトルバスに傾注してはどうか？アウェイに向うサポーターは多くない。一方ホームでは3,000人の集客の場合、長崎市だけで1,000人以上が来ている計算になる。シャトルバス定期券制度（購入時点でシーズン分前払い）等を導入してはどうか？（支援会 藤原）

→乗り換え無しに直通で行けるシャトルバスは重要。乗り換えがあると来ないという人も多い。県外からのサポーター向けに飛行機やJRの時間に合わせて空港や駅で発着するバスも需要はある。（一般参加者）

（議事録 以上）

第32回V・ファーレン長崎支援会からの要望・報告

第32回支援会からの要望と報告です。ご対応をお願いします。次回支援会、又は運営会議でのご回答をお願いします。

■＜提案＞ 清掃活動「マナーアップキャラバン（仮）」について

要約：マナーアップキャラバンについては継続審議する事になりました。

「マナーアップキャラバン（仮）」

ホームゲーム当日に来場者にゴミ袋を配布し試合後に席周辺のゴミを集めてもらい、ゴミ集積場へ運ぶ。

日時：未定。（ホームゲーム終了後） **備品：**ゴミ袋（支援会で準備） **告知：**クラブ公式、支援会ブログなど

回収：回収と分別はクラブが現在委託しているゴミ収集業者が行う。

下記についての検討をお願い致します。

- ・クラブのゴミ問題に関する方針を確認をお願いします。
- ・「来場者にゴミ袋（コンビニ袋）持参を来場に呼びかけ、試合後にゴミをボランティアが回収。ゴミ袋を忘れた、持ってこなかった人向けのみにもゴミ袋を所定の場所で配布する」場合、クラブはどの程度まで協力出来るのかご検討下さい。（告知、ゴミ袋配布場所、ゴミ回収ボランティア派遣など）

■＜要望＞ 清掃活動「第4回ホームタウン清掃活動」について

要約：6月16日にスタジアム、及び周辺の清掃活動を行いたいと思います。ご協力をお願いします。

「第4回ホームタウン清掃活動」（企画リーダー 福島美由紀）

6月16日の試合翌日の日曜日にスタジアム及び周辺の清掃活動を行います。

日時：6月16日（日）*雨天中止 **場所：**スタジアム周辺 及び スタジアムから諫早駅までの道路

告知：クラブ公式、支援会ブログなど **回収：**要協議 **備品：**支援会準備

下記についての検討をお願い致します。

- ・開始、終了時間の設定（クラブの方針に従います）をお願いします。
- ・スタジアム内の撤収作業が終了していない場合は撤収作業も行う方がクラブに有益であるかご検討下さい。
- ・ゴミの回収（諫早支部会でも相談予定）についてクラブの方針
- ・選手の参加は可能であるかをご検討下さい。

■＜提案＞スタジアムコンコースでのグッズ販売について

要約：新グッズや限定グッズはまずコンコースで販売を行ってはいかがでしょうか？

他のクラブや代表戦では新発売や限定のグッズはコンコースで販売する例が目につきます。コンコースにはシーズンパス保持者が先行入場出来るので、シーズンパスのメリットにもなっています。シーズンパス保持者のメリットとして新グッズや限定グッズはコンコースで販売を検討してはどうでしょうか？

■＜提案＞ 新大工商店街の空き店舗対策について

要約：新大工商店街での空き店舗対策事業へのご協力をご検討下さい。支援会でも継続審議して参ります。

「新大工商店街の空き店舗対策」

商店街内の空き店舗を助成金で賃貸し商店街が無償で貸し出す。日替わりや週代わりなどで複数団体の利用が希望。テナント料は不用。ただし、売り子などの人件費は当事者負担。期間は7月～12月または1月。

新大工商店街はクラブグッズ販売やファンクラブ、後援会入会受付などの場所としての利用の他、過去に支援会で開催した記念展などの開催などを希望しています。記念展については商店街の要請やクラブの協力があればいつでも開催の意思があります。V・ファーレンとしてグッズ売り場、ファンクラブ、後援会受付としての利用意思があるか等を含めてのご検討をお願いします。また、8月2・3日に新大工商店街では夏祭りが開催されますので併せてご検討ください。

■＜提案＞ タビックスとの協議について

要約：ツアー内容の抜本的見直しとシャトルバスへの傾注を提案いたします。

「アウェイツアー」

運行スケジュールや公式ならではのサービスが無い上に、西日本内ではサポーター有志が格安で非営利のツアーを行っており、値段面においても大きく見劣りする。劇的に改善を行うより、まずは東日本向けの飛行機、新幹線を使ったツアーやチケット手配を中心にする事を提案します。また、アウェイツアーは試合開始2時間前着、試合後も選手の出待ちなどを考慮してゆったり目の出発を心がける事を提案します。加えて、9月のアウェイ札幌戦に関しては要望が多いため早めに公式ツアーを準備する事を提案します。

「シャトルバス」

前回の支援会で提案したシャトルバス定期券制度（購入時点でシーズン分前払い。また、定期の申し込みが一定に達しなかった場合はシャトルバスを運行しないようにも出来る）などを導入して採算性のリスクを低減させて、長崎市、大村市、佐世保市、島原市からのシャトルバス運行を検討する事を提案します。また、県外のサポーター向けに空港、JRなどの発着時間にあわせて運行時間を設定する事も提案します。

次回支援会日程

- 第9回支援会諫早部会 6月11日（火）19:30～21:30 諫早市社会福祉会館
- 第33回支援会長崎支部会 6月24日（月）19:00～21:00 長崎市市民会館
- 第34回支援会長崎支部会 7月22日（月）19:00～21:00 長崎市市民会館
- 第10回支援会諫早部会 8月6日（火）19:30～ 諫早市社会福祉会館

V・ファーレン長崎支援会運営部